令和元年度

教育の方針と事業

〔教育要覧〕

A policy and an enterprise of education



隠岐の島町教育委員会



〒 685-0022

島根県隠岐郡隠岐の島町今津346番地2 TEL:08512-2-2206・2095・2126 FAX:08512-2-0619

目 次

Ι.	隠岐の島町の教育推進にあたって・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
п.	隠岐の島町の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	(1) 町 勢 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	(2) 島の位置等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
	(3) 歴 史	6
	(4)「目指すまちづくり」 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
ш.	方針 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
	1. 学校教育行政の方針 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 1
	2. 社会教育行政の方針 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 5
	3. 公民館運営の方針 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18
	4. 図書館運営の方針 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 0
	5. 学校給食センター運営の方針 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
IV.	事業計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 5
	1. 総務事業計画 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 7
	2. 学校教育事業計画 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 8
	3. 社会教育事業計画 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	3 5
	4. 公民館事業計画 ••••••••••	4 3
	5. 図書館事業計画 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4 6
v.	指定文化財、各種委員名簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5 1
	1. 隠岐の島町の指定文化財 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5 3
	2. 隠岐の島町教育委員会の各委員	
	教育委員会委員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5 7
	事務評価委員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5 7
	社会教育委員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5 8

		文化財保護額	審議会委員	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•		5 8	
		スポーツ推進	進審議会委員	Į	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•		5 9	
		屋内温水プー	ール管理運営	委員会	委.	員			•	•	•	•	•	•	•	•		5 9	
		図書館運営	委員会委員	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	(6 0	
		総合体育館管	管理運営委員	Į	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	(6 0	
		スポーツ推進	進委員		•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	(6 1	
		公民館運営署	F議会委員	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	(6 2	
		学校給食セン	/ター運営委	員会委	員			•	•	•	•	• •	•	•	•	•	(63	
VI.	組織、	予算等			•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•		6 5	
	1.	隠岐の島町教育	育委員会機構	図		•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	(6 6	
	2.	隠岐の島町教育	育委員会職員	配置区			•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	(6 7	
	3.	隠岐の島町学校	交給食施設状	沈況		•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	(6 8	
	4.	隠岐の島町立力	小・中学校―	·覧表				•	•	•	•	•	•	•	•	•	(6 9	
	5. J	児童・生徒数の	D推移		•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•		7 0	
	6.	令和元年度教育	育予算の概要	į	•	•		•	•	•	•		•	•		•	,	7 2	

教育行政の推進に当たって

教育長 村尾秀信

隠岐の島町は、海や山の豊かな自然、島という環境から育まれた特有の歴史や 文化、流人をも受け入れた温かい里の人情など、優れた地域資源を有しており、 こうした町の特徴を生かし「良かったが響くまち」を合言葉にまちづくりを進め ているところです。

これを実現するには、大人の方はもとより、本町の将来を支える人材の育成が 重要であり、教育の果たす役割は非常に大きく、学校・家庭・地域・行政が手を 携えながら、それぞれの発達段階に応じて、教育や学習に取り組んでいくことが 大切であると考えております。

学校教育については、子どもたちが「やさしい心とかしこい知恵とたくましい体」を持ち、ふるさと隠岐の島を愛し、次の世を担う人材として成長することができるよう、魅力ある学校づくりに努めてまいります。学力や体力の向上、安全安心で快適な学習環境づくり、小学校での英語科指導など新学習指導要領への対応、教職員の働き方改革など、学校教育をめぐる課題は山積しておりますが、子どもたちの健やかな成長を願い、様々な施策に取り組んでまいります。

また、社会教育については、個々人の主体性や思いを尊重し、積極的に地域に 貢献しようとする「人づくり」や「仲間づくり」の活動を支援し、町民の方々が 学習活動や体験活動、スポーツ・文化芸術活動などに親しみながら、生き生きと 心豊かに暮らせる地域づくりに努めてまいります。公民館や文化スポーツ施設、 関係機関、各種機関団等との連携を更に深め、学習活動を支援していきます。

教育委員会は、学習や教育が行われる「場や機会」を支えるという大きな役割を担っております。教育現場と教育委員会が、お互いに目線を合わせ、知恵を出し合いながら共に働いていきたいと思います。教育大綱に示した「島を愛する隠岐びとを育てる」という目標の実現に向け、ご理解とご協力をお願いします。

Ⅱ. 隠岐の島町の概要

A policy and an enterprise of education

- ○町勢
- ○島の位置等
- ○歴史
- ○「目指すまちづくり」



Ⅱ. 隠岐の島町の概要

(1) 町勢

町制施行 平成16年10月1日

面 積 242.82km²

地域指定 離島・過疎・辺地・農振・都市計画

人口 (世帯,人,%)

	世帯数	人口	男	女	高齢者比率
S60年 国勢調査	6, 571	19, 675	9, 426	10, 249	18. 62
H 2年 国勢調査	6, 633	19, 090	9, 133	9, 957	21. 47
H 7年 国勢調査	6, 755	18, 367	8, 747	9, 620	25. 25
H12年 国勢調査	6, 968	18, 045	8, 661	9, 384	28. 38
H17年 国勢調査	6, 784	16, 904	8, 029	8, 875	31. 22
H22年 国勢調査	6, 468	15, 521	7, 380	8, 141	33. 90
H27年 国勢調査	6, 250	14, 608	7, 019	7, 589	38. 08

産業人口 (人,%)

	H12 年国勢調査	H17年国勢調査	H22 年国勢調査	H27 年国勢調査
第1次産業	1, 155 (13. 16)	1, 119 (13. 62)	967 (13. 45)	786 (11.66)
第2次産業	2,003 (22.82)	1,617 (19.69)	1, 226 (17. 06)	1, 115 (16. 54)
第3次産業	5, 619 (64. 02)	5, 477 (66. 69)	4,994 (69.49)	4,840 (71.80)
計	8,777 (100.0)	8, 213 (100.0)	7, 187 (100.0)	6, 741 (100. 0)

参考 隠岐郡町村の構成

隠岐島は3町1村で組織、隠岐郡を構成(k m²,人) (平成31年4月末現在)

地区	島名	町村名	面積	人口
島後	島後	隠岐の島町	242.82	14, 166
	中ノ島	海士町	33. 43	2, 266
島前	西ノ島	西ノ島町	55. 96	2, 819
	知夫里島	知 夫 村	13. 70	642
	計	345. 92	19, 893	

[参考] 島根県 19 市町村 (8 市 10 町 1 村)

(2) 島の位置等

隠岐の島町が位置する島後は、島根半島の北東約67kmの海上に位置し、隠岐諸島中最大の島です。島の面積は242.82㎡ (琵琶湖の約36%)で、その約80%を森林が占めています。外周道路の総延長は約75kmです。また、隠岐島の北西約158kmには竹島があり、隠岐の島町に属しています。

島はほぼ円形に近い火山島で、隠岐の最高峰大満寺山(だいまんじさん)608mを中心に、500m級の山々が連なり、これに源を発する八尾川(やびがわ)、重栖川(おもすがわ)流域に平地が開けています。周辺の海岸全域は、大山隠岐国立公園に指定され、雄大な海洋風景や急峻な山並み等が風光明媚な景観を醸し出しています。

【竹島について】

竹島は、島根県隠岐郡隠岐の島町に属し、隠岐島の北西約158km、北緯37度14分、東経131度52分に位置し、東西の2主島と数十の岩礁から成り、その総面積は0.20平方キロメートルで

す。島は飲料水にも乏しく人の常住には適しませんが、島の周辺一帯は南からの対馬海流と北からのリマン海流がぶつかる「潮目」があり、魚介藻類の種類、数量ともに極めて豊富です。現在竹島は、わが国の主権が行使できない状態となっていますが、排他的経済水域200カイリ時代を迎えた今日、竹島周辺海域は、わが国にとって水産業の発展と水産資源の確保の観点から非常に大きな価値をもっているといえるでしょう。(Web 竹島問題研究所サイトより)



(3) 歴 史

本町は、中国地方では唯一の黒曜石を産出する島で、旧石器から縄文時代にかけて、隠岐島産の黒曜石は、本土のみならず、朝鮮半島までにも流通されていたことが分かっています。

古代には、この島は流遠の地として定められ、それ以降、多くの人々が配流されました。小野篁、後醍醐天皇など都の貴人や文化人が伝えた文化と隠岐の風土が融合し、今に残る史跡や伝統芸能の中に、当時の名残を見ることができます。

近世に入ると、北前船の風待ち港として西郷港が利用され、港を中心とした西郷 周辺は賑わうこととなります。「しげさ節」を代表とする隠岐民謡の多くが船方衆 たちの出身地から隠岐に伝えられ、唄い継がれてきたものだと言われています。

幕末から明治へと時代が大きく動いた明治元年には、「隠岐騒動」が起こり、一時的ではありますが、島民の手による自治政府組織が樹立されました。

その後、鳥取県や島根県、あるいは「隠岐県」など、その帰属は変化してまいりましたが、明治9年に島根県の所属となり現在に至っています。

明治37年西郷町、東郷村、中条村、磯村、中村、布施村、五箇村、都万村の8

町村が発足、昭和29年7月には、 西郷町、東郷村、中条村、磯村の4 町村が合併し、更に昭和35年11 月中村を編入して西郷町となり、島 後4町村の姿となりました。

地方分権が進む中で、平成16年 10月に西郷町、布施村、五箇村、 都万村の4町村合併により、「隠岐 の島町」が誕生しました。



(4) 「目指すまちづくり」

島後の島がひとつの町となりスタートした本町は、島の再生を推進する『古きを活かした島の再生』と、島の役割や特殊性を前面に押し出して地域振興を図る『新しきに挑戦する島の新生』の2点をまちづくりの原点において各種施策・事業に取り組んできました。

これからのまちづくりは、町民主体で進めていくことが求められています。「まるい輪の中、心ゆき交う、やすらぎのまち」をまちの将来像に掲げ、ひとつのまるい輪(島)の中で、豊かで魅力あるまち、自立したまちを目指し、幅広い主体の参加・協働により、町民主体のまちづくりを進めていきます。

また、町長が提唱する「隠岐の島に生まれてよかった」、「隠岐の島に住んでよかった」、「隠岐の島を訪れてよかった」、これら3つの「よかったが響くまち」を合言葉に、豊かな自然、特有の文化や歴史、温かい地域社会など特色ある地域資源を生かしながら、子育てが、働くことが、暮らしが、そして地域が楽しくなるまちづくりを目指して取り組んでいるところです。

【隠岐ユネスコ世界ジオパークの取組】

平成25年9月、隠岐諸島は、「世界ジオパーク」に認定され、ユネスコの正式プログラムとなりました。そして、平成30年1月に「再認定」を得て、この機会を新たな出発として、今後も取り組んでまいります。

世界に認められたこの素晴らしい自然と 貴重な文化遺産を積極的に活用したまちづ くりを展開しています。



Ⅲ. 方 針

A policy and an enterprise of education

- ○学校教育行政の方針
- ○社会教育行政の方針○公民館運営の方針

- ○図書館運営の方針 ○学校給食センター運営の方針



Ⅲ-1 学校教育行政の方針

近年我が国は、都市部への人口集中による地方の過疎化が進む中で、少子高齢化の進行、情報化や国際化の進展と国際的な課題の増加、産業構造の変化、家庭環境の多様化と地域の教育力の変化、及び国の教育改革と地方分権の推進など社会が大きく変化してきております。また、家庭や地域の教育力が低下傾向にあるという課題や、個人が明確な目的意識を持ったり、何かに意欲的に取り組んだりすることが以前よりも難しくなりつつあることが指摘されております。

新学習指導要領では「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」という理念を共有し、社会と連携・協働しながら未来の作り手となるために必要な資質や能力を育む「社会に開かれた教育課程」の実現が重視されています。「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」を育みながら、児童生徒一人一人の「生きる力」の育成に努めることが求められています。

こうした中、本町の児童生徒は、素朴な心を持ち、家庭や学校、地域社会での生活を営んでおり、学習や運動に素直に取り組む姿勢が見受けられます。

また、学力向上対策事業の継続的な取り組み等により、確かな学力も身についてきております。

一方で、学習意欲の向上や基礎体力の増進、SNS を含めたメディア接触に関わる 生活習慣の改善や、人間関係のトラブル等の課題もあり、教育の果たす役割はいっそ う重要になると考えております。また、「教育の質の確保と向上」を図り、子どもた ちに丁寧な指導を行っていくためには、教職員が心身ともに健康な状態であることが 大切であり、「教職員の働き方改革」は喫緊の課題であり、保護者や地域の理解と協 力を得ながら、より良い学校教育の推進に努めてまいります。

本町では、児童生徒の「生きる力」の育成や様々な課題を克服するため、次に掲げる事項の推進に取り組んでいきます。

第1は、「確かな学力を育む教育の推進」であります。子どもたち一人一人が主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、基礎的・基本的な知識・技能の習得はもとより、思考力・判断力・表現力等を培う教育を進めます。

第2は、「豊かな心と健やかな心身を育む教育の推進」であります。子どもたちに 生命を大切にする心や思いやりの心、公共心や規範意識などを育む教育を充実すると ともに、健康の保持増進や体力の向上を図る教育を進めます。

第3は、「子どもたちの学びを支える取組の推進」であります。問題を抱える児童

生徒のニーズに対応するため、関係機関等との効果的なネットワークや早期の問題解決に向けた支援体制を整備するとともに、安心して過ごせる居場所づくりなど個々の実態に合わせた支援を行います。また、特別な支援が必要な子どもたちのために、一人一人のニーズの把握とそれに応じた指導を細やかに行い、特別支援教育を推進します。

第4は、「教育環境の整備」であります。築30年以上経過した施設が多く、全体的に老朽化・機能低下が進行しており、教育環境の質的改善を計画的に行っていくため長寿命化計画を策定します。さらに、近年夏の厳しい気象条件に対応した教育環境を確保するため、小中学校の普通教室に空調設備を新設するほか、学習教材の計画的な整備を推進し、安全・安心な学習環境の実現に努めます。

第5は、「魅力ある学校づくりの推進」であります。ふるさと教育やジオパーク学習を積極的に進め、ふるさとの自然・歴史・文化や人の営みを理解し、ふるさとへの愛着と誇りを育む教育を推進します。また、豪州高校との国際交流や中学生の各種大会への参加費補助など離島のハンデを克服できるよう支援を行い、児童・生徒にとって隠岐の島町らしい魅力を感じられる学校づくりを目指します。

また、児童数減少に伴う複式学級を有する小学校には複式学級指導の教材研究の時間を確保するため非常勤講師を配置し、教員の負担軽減を図るともに、地域と連携した活動を推進します。

第6は、「高校魅力化事業」であります。生徒数の著しい減少が見込まれる中で、 町内の県立学校と町行政、教育委員会をはじめ関係団体が連携することにより、県立 学校の魅力増進と活力のある学校づくりを支援します。

【重点施策】

- 1. 確かな学力を育む教育の推進
 - (1) 学力向上対策事業
 - (2) 学校図書館充実事業
 - (3) 英語指導事業 (ALT派遣)
 - (4) 教材整備事業
 - (5)各種研究指定事業
 - ① 学校図書館活用教育研究事業
 - ② 人権教育研究指定校事業
 - (6) 主体的・対話的で深い学びを実現するための授業改善プロジェクト
 - (7) 小学校英語専科教員配置事業

- 2. 豊かな心と健やかな心身を育む教育の推進
 - (1) 各種検診事業
- 3. 子どもたちの学びを支える取組の推進
 - (1) 教育相談事業
 - ① スクールソーシャルワーカー配置事業
 - ② スクールカウンセラー配置事業
 - ③ いじめ対応支援事業
 - ④ 特別支援教育体制推進事業(相談支援チーム)
 - ⑤ 就学相談 (隱岐教育支援委員会)
 - ⑥ 相談支援事業 (子育てサポートファイル)
 - (2) 教育支援センター「スマイル」運営事業
 - (3) 特別な支援のための支援員配置事業
 - (4) にこにこサポート事業(県費負担非常勤講師配置)
 - (5) 特別支援コーディネーター配置事業
 - (6) 教育費関係補助事業
 - (7) 就学援助費·特別支援教育就学奨励費支給事業
- 4. 教育環境の整備
 - (1) 学校施設修繕
 - (2) 有木小学校大規模改修事業
 - (3) 小学校児童用机·椅子購入事業
 - (4) 小学校スクールバス購入事業
 - (5) 学校施設長寿命化計画策定事業
 - (6) 小中学校空調設備整備事業 (H30年度 繰り越し事業)
- 5. 魅力ある学校づくり事業
 - (1) ふるさと教育
 - (2) 修学旅行費補助事業
 - (3) 中学校各種大会等参加補助事業
 - (4) 豪州交流支援事業
 - (5) 統括プロデューサー配置事業
 - (6) 複式教育推進事業
- 6. 高校魅力化事業
 - (1) 高校オープンスクール参加助成事業
 - (2) 高校学習支援補助事業

- (3) 高校寮費補助事業
- (4) 高校部活動遠征費助成事業
- (5) 高校研修旅行助成事業
- (6) 高校魅力化コーディネーター配置事業

Ⅲ-2 社会教育行政の方針

地域社会を取り巻く状況が変化した今、行政と地縁組織、民間グループや団体などが相互に連携を深めることにより、更なる教育力の向上を図りながら、活気ある地域づくりを目指す取り組みが求められています。このような中、社会教育の重要性は益々高まっています。地域住民同士が学び合い、共に活動し合う相互学習活動により、教養の向上、健康の増進等を図るとともに、人と人との絆を深め、様々な地域の課題に向き合う力を育みます。社会教育行政は、こうした学習活動が活発に行われるよう、その環境づくりを支援する役割を担っています。

本町では、現代の様々なニーズに応じた学習支援を行えるよう、(公財) 隠岐の島町教育文化振興財団等の社会教育施設指定管理団体との連携を強化し、社会教育推進体制を充実させるとともに、適切な学習情報と機会を提供し、町民一人ひとりが生き生きと学習できる環境を整備していきます。これにより、地域が抱える様々な課題に積極的に向き合うことのできる人材を育成し、学びの成果が豊かな地域づくりに活かされるよう、その支援をしていきます。

また、「教育の魅力」が「地域の魅力」につながるよう、学校、家庭、地域及び行政が連携協力し、地域全体で子どもたちの豊かで健やかな心身を育む体制づくりを支援するとともに、本町の豊かな自然環境や歴史文化を有効に活用し、ふるさとに愛着と誇りをもつ子どもたちの育成を図ります。

本町には、ユネスコ世界ジオパークに認定された固有の自然環境、風土が育んだ独 自の歴史を今に伝える貴重な文化財が数多く残っています。これらを適切に保護し、 次世代に継承するとともに、積極的な公開・活用に努めていきます。

スポーツ振興につきましては、子どもたちから高齢者までの積極的な健康づくりや 競技力向上のための環境づくりに努めてまいります。

【重点施策】

- 1. 社会教育の振興
 - (1) 生涯学習推進計画の検証と次期計画策定の取組
 - (2) 地域における社会教育実践者、社会教育担当職員の研修
 - (3) 家庭、学校、地域の連携による青少年教育事業
 - ・地域学校協働本部事業(地域コーディネーター活動)
 - ・放課後子ども教室推進事業 (7教室)
 - ・家庭教育支援事業(ファシリテーター活動)
 - (4)地域の資源や人材を活かしたふるさと教育の推進
 - (5) 社会教育関係団体の育成及び活動支援
 - (6) 人権・同和教育の推進
 - (7) 指定管理者等との連携による教育文化施設の整備と有効活用
 - · 隱岐島文化会館舞台照明調整卓更新
- 2. 社会体育の振興
 - (1) 第2期生涯スポーツ推進計画の策定
 - (2) 生涯スポーツ推進のための人材育成
 - (3) 社会体育関係団体等の育成及び活動支援
 - · 隠岐少年武道大会開催支援
 - ・スサノオマジックプレシーズンマッチ・夢授業開催支援
 - ・アスリートネットワーク活用事業
 - (4) 社会体育施設の整備と有効活用
 - ・指定管理者等との連携による各社会体育施設の活用促進
 - 各社会体育施設の設備更新及びスポーツ器具整備

(西郷武道館柔道畳更新事業)

- (5) 障がい者スポーツの推進
- 3. 文化財の保護と活用
 - (1) 文化財の保護
 - · 国宝重要文化財等保存活用事業(重文佐々木家住宅耐震対策強化事業)
 - · 無形民俗文化財保存事業補助金交付事業
 - ・ 牛突き習俗保存対策事業 (突き牛導入促進・処分輸送費補助)
 - ·神馬導入促進事業(導入促進費補助)

- ・重文水若酢神社本殿美観向上整備事業(本殿屋根差し茅工事費補助)
- · 島後久見神楽殿保存修理事業(神楽殿改修工事補助)
- ・文化財指定事業(調査及びデータベース整備)
- (2) 文化財の保護と活用及び普及啓発事業
 - 史跡隠岐国分寺境内保存活用整備事業(保存活用整備計画策定)
 - 国府尾城活用整備事業(検討委員会開催及び調査)
 - 古文書整理保存事業(検討委員会開催及び調査)
 - ・「隠岐の文化財」発刊事業(4箇町村共同出版)
- (3) 天然記念物の保護
 - ・天然記念物樹勢モニタリング事業

4. 図書館の管理と活用

- (1) 図書館の利用促進
 - ・指定管理者等との連携による図書館の利用促進
- (2) 図書館振興計画の計画進捗度の検証と実績の評価
 - ・図書館振興計画の施策と事業の実施及び検証と評価
 - ・図書館振興計画の数値目標に基づく図書館資料の整備
- (3)図書館の施設整備及び備品整備
 - ・ペレットボイラー外構他工事 (フェンス設置工事 他)
 - ・システム用及び事務用パソコンの更新
- (4) 読書活動の普及推進
 - ブックスタート事業
 - 第二次子ども読書活動推進計画の策定及び公開

5. 文化芸術活動の普及推進

- (1)(公財)隠岐の島町教育文化振興財団及び関係団体との連携による文化芸術公演等鑑賞機会の提供(随時)
- (2) 各種文化芸術活動に対する支援
 - ·明治 150 年関連事業補助
 - 歷史文化事業促進補助

Ⅲ-3 公民館運営の方針

隠岐の島町立公民館は、各地区に分館体制を整備し、地域の生涯学習の場として中心的役割を果たしてきました。

今日、急速に進む少子・高齢化、情報技術の進展、雇用形態の変化などにより、地域を取り巻く社会環境が大きく変化する中で、人間関係の希薄化や次世代を担う子どもたちの育成をはじめとした地域の諸課題の解決に向けた取り組みが急務となっています。

本町では、平成28年3月に策定された隠岐の島町教育大綱の基本目標のもと、地域住民の生きがいを見出すための講座や教室の拡充などの生涯学習の推進や、学校・家庭・地域と連携を図りながら、ふるさと教育などによる青少年育成の推進に努めます。さらに、地域資源を活用し、地域づくりに主体的に参画しようとする人づくりを進めるために、地域が抱える課題に対応し、地域力を高める人材や団体の育成を図り、学びの成果が地域づくりに活かされる公民館活動を推進します。

- 1. 地域住民の生涯学習活動を推進するために、学習ニーズに応じた各種講座・教室・学級などの開設に努めます。
- 2. 地域全体で子どもたちを育むために、家庭・地域・学校と連携を図りながら、 地域の教育資源「ひと・もの・こと」を活用し、ふるさとに愛着と誇りを持てる 青少年の育成に努めます。
- 3. 分館や関係団体と連携を深め、公民館が地域コミュニティづくりの拠点となるよう努めます。
- 4. 地域住民とともに、地域が抱える課題に対する理解を深め、課題解決に向けた人材や団体の育成を図る取り組みを進めます。

【重点施策】

- 1. 生涯学習活動の推進
 - (1) 学習情報の収集及び提供
 - (2) 分館活動支援事業
 - (3) 地域力育成事業
 - (4) 公民館講座
 - (5) ジオパーク学習

- (6) 高齢者教室
- (7) 公民館なんでもマナビィ講座
- (8) 体育団体支援
- 2. 地域の教育力の向上
 - (1) ふるまい向上
 - (2) 児童生徒地域見守り事業
 - (3) 冬期体力づくり教室
- 3. 家庭教育・青少年教育の充実
 - (1) 家庭教育支援事業
 - (2) 青少年の育成と活動の推進事業
 - (3) 地域青少年伝統活動支援事業
- 4. 文化芸術活動の推進
 - (1) 文化祭の開催
 - (2) 読書普及活動
- 5. 人権同和教育の推進
 - (1)人権・同和教育の推進活動
- 6. コミュニティ活動の推進
 - (1) コミュニティ活動の推進事業
- 7. その他関連事業
 - (1) 社会教育施設の管理と活用

Ⅲ-4 図書館運営の方針

【基本理念】 「町民の暮らしに活きる図書館」

隠岐の島町図書館は、文化的な生活の核となる施設として、人と人とのつながり・ゆとり・やすらぎの場となるよう努めます。同時に、生涯学習施設として、図書館資料や情報の提供をとおして、すべての人の知る自由を保障します。

また、町民が自主的に学習できる環境を整備することにより、一人ひとりの成長と地域課題の解決によるまちづくりに貢献します。

【基本目標】

- 1. まちの情報拠点としての図書館づくり
- 2. すべての町民の学びを支える図書館づくり
- 3. 人と人との交流とまちづくりを支える図書館づくり
- 4. 安心・快適な図書館づくり

【重点施策】

- 1. まちの情報拠点としての図書館づくり
- (1) 図書館資料の提供
 - ・図書館資料の整備
 - ・図書館資料の収集のための情報発信
 - 図書館資料の提供
 - ・テーマ毎の館内での図書館資料紹介
 - ・「まちの情報ひろば」で情報の発信
 - ・郷土資料の保存公開
- (2) 視聴覚資料の充実
 - DVDへの更新
 - ・朗読CDの整備

- (3)図書館情報の発信
 - ・広報誌での情報発信
 - ・図書館ホームページでの情報発信
 - ・防災行政無線(町内放送)での情報発信
 - ・図書館年報の作成及び配布
- 2. すべての町民の学びを支える図書館づくり
- (1) 乳幼児期からの図書館利用の啓発
 - ・親子読書の啓発活動
 - ファミリータイムの設定
 - ・しまね子育て絵本の貸出
 - ・子どもの読書を推進する活動
 - ブックスタート、ブックスタートプラスの実施
- (2) 児童生徒の読書活動の支援
 - ・学校の教員及び学校司書との連携
 - ・中高生向け図書館通信「プレジャー」の発行
- (3) 働き盛り世代の図書館利用の促進
 - ・ビジネス・就労関連情報の充実
 - 利用登録者率の向上
- (4) 高齢者や障がい者の読書環境の保障
 - ・公民館図書室との連携
- 3. 人と人との交流とまちづくりを支える図書館づくり
- (1) 地域の課題への対応の充実
 - ・地域課題対応のための講座開催
- (2) 施設の有効利用と他施設との連携
 - ・交流カフェ開催
- (3) 施設を活用した催し等の開催
 - 図書館開放事業
 - 住民主体事業
 - 図書館展示
 - ・図書館まつりの開催

- 4. 安心・快適な図書館づくり
 - (1)柔軟な開館時間の設定
 - •「よるとしょ」の開催
 - (2) 職員の資質や専門性の向上
 - ・各種研修会への参加
 - ・職員研修会の開催
 - (3) ボランティアとの連携
 - ・新規ボランティア募集
 - ・情報交換の実施
- (4) 図書館のバリアフリー化
 - ・館内サイン改善
 - ・図書館設備の更新
 - 多言語対応

Ⅲ-5 学校給食センター運営の方針

学校給食は、児童・生徒の心身の健全な発達に資することを目的に、学校教育の一環として食に関する指導(食育)の役割・推進も担っています。

児童・生徒が食に関する理解を深め、日常の生活で実践していくことができるようになるために、家庭や地域との連携を図りつつ食に関する指導や食育推進の啓発活動を行います。

成長期にある児童・生徒に栄養バランスの取れた給食を提供することにより、健康の増進と体力の向上を図りながら、児童・生徒一人ひとりが「食べる知恵」を身につけ、健康な心身を育てるために、安全・安心で地元食材をふんだんに使った美味しく魅力ある学校給食を提供します。

また、学校給食の運営にあたっては食中毒の防止をはじめとした衛生管理の徹底を 最優先し、適切な施設設備の維持管理を行います。また、食物アレルギーの原因物質 を取り除いた除去食の安全な提供を含めた給食内容の充実を図り、生活習慣病の予防 に努めます。

【重点施策】

- 1. 食育の充実
 - ① 食育教育の推進養護教諭、学校栄養士を中心に食に関する指導を行います。
 - ② 地産地消の推進 地場産物を取り入れた「ふるさと給食」を月1回実施し、教材として活用する ことで、食育の実践、郷土食、伝統食の伝承に努めます。
 - ③ 「食育月間」「食育の日」「しまね家庭の日」の普及 家庭における食育推進の啓発活動に努めます。
 - ④ 『学校給食魚食普及事業』の実施 毎月1回(年11回)隠岐産の魚介類を給食に取り入れ、その食材の特徴など を紹介することで魚食及び漁業への理解を深めます。
- 2. 衛生管理の徹底

給食調理業務及び配送業務は民間委託をしています。安全・安心な給食提供の ため、受託者と協力し徹底した衛生管理を行います。

3. 食物アレルギーの対応

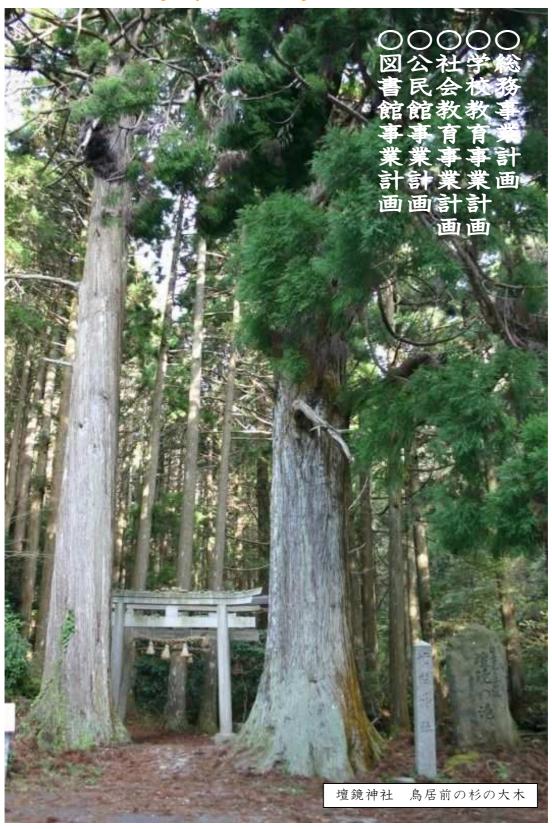
食物アレルギー対応マニュアルに基づき、アレルギーに対して正しい知識を持つとともに、対応食から緊急時まで関係者の連携を密にし、対象児童生徒が安心・安全に学校生活を過ごせるよう努めます。

4. 児童・生徒の生活リズムの改善及び生活習慣病予防

日本型食生活の実践や「食生活指針」「食事バランスガイド」の活用を推進します。

IV. 事業計画

A policy and an enterprise of education



IV-1 総 務 事 業 計 画

1. 会議及び啓発

					•	
事	業名	事業のねらい・内容	参加対象 及び人員等		実施場所	予算額
		教育行政に関する重要な事項に ついて審議決定する。	教育委員 (5名)		教育委員会 本庁・支所	
総合 の	教育会議 開 催	教育行政重要施策の検討及び緊急 に講ずべき措置の協議。	町 長 教 育 委 員 (5 名)	随時	教育委員会 本庁・支所	1, 113
	及び社会 育施設の 察	現状把握を付い、字仪教育业いに	数 苔 長	随時	小・中学校 公民館等社 会教育施設	
	委員 研修会	県主催の教育研修会に参加し県及 び隠岐郡各町村の教育行政をめぐ る諸問題について研究協議する。	県担当者	8月	隠岐の島町	7
		島根県市町村教育委員会連合会 総会及び研修会	教育委員 (5 名)	7月	県内	79
務部	局職員研	教委事務部局職員を対象に、教育 行政職員としての資質向上と研鑽 を積むための研修会を開催する。	教 委 事 務部 局 職 員	年間1回	教育委員会	
学 核 連	で・教委 絡 会	学校と教委事務部局との連携を深 めるとともに、諸課題に対して共 通の認識をもって協議する。	教 育 長学 校 長 教委事務部 局職員ほか	年間 5 回	教育委員会	
広幸	最の発行	町総合誌により、教育の現状や課題について一般住民の理解を深めると共に教育現場での優れた研究 実践等を紹介する。		年 間 (町総合誌)	教育委員会	
		教育委員会の施策及び事業に関す る情報を島内外に広く発信する。	教育委員会職 員	年間	教育委員会	
	の方針と 発刊		関係機関 及び団体等	6月		15
行状	の管理執 況につい 点検評価	祝について 点検評価を行い、 効果的な教育行政の推進を図るとともに報	員 (5 名)	6月9月		118

IV-2 学校教育事業計画

1. 確かな学力を育む教育の推進

事 業 名	事業のねらい・内容等	参加対象 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
(1) 学力向上対策 事業	○全国・県・町学力調査の実施と分析 ○プロジェクト会議・専門部会の設置 ○教職員研修の実施 ○学習プリント教材の活用 ○派遣指導主事の配置 ○生活習慣の改善のためのチラシ作成・配布 ○事業の検証	児童 生 後 者 員	4~3 月	小中学校	3, 804
(2)学校図書館 充実事業	○学校司書・学校図書館 支援員の配置○図書の購入	児童生徒 保 護 者 教 員	4~3月	小中学校	21, 776
(3) 英語指導事業 (ALT派遣)	英語教育の充実と国際理解の推進を図るため、ALT (外国語指導助手)を各学校へ派遣し、英語の授業の補助等を行う。	児童生徒	年 間	小中学校	15, 723
(4) 教材整備事業	学校で使用する教材等の 整備	児童生徒 教 員	4~7月	小中学校	5, 616
(1) 秋灯正開 尹禾	教育用及び教員用パソコ ンの整備	児童生徒 教 員	年 間	小中学校	14, 622
(5)各種研究指定	<県教委指定事業> 学校図書館活用教育研 究事業	児 童 教 員	年間	中条小学校	498
事業	<県教委指定事業> 人権教育研究指定校事業	児 童 教 員	年間	西郷中学校	140
(6)主体的・対話 的で深い学び を実現するた めの授業改善 プロジェクト	子どもたちが目指す力を 身に付けられるよう授業 改善や教材開発に取り組 む	児 童 貴	年 間	都万小学校	0 (県負 担)
(7)小学校英語専 科教員配置事 業	小学校に英語専科指導教 員を配置し、新学習市同 要領における質の高い英 語教育を行う	児 教 員	年 間	小学校	0 (県負 担)

2. 豊かな心と健やかな心身を育む教育の推進

事 業 名	事業のねらい・内容等	参加対象 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
	耳鼻科·眼科検診	小中全学年	5・6月	小中学校	651
	心電図検査	小学校 1・4年生 中学1年生	5・6月	小中学校	
(1) 各種検診事業	尿検査	小中全学年	5・6月	小中学校	1 224
	血液検査	小学校5年生 中学校2年生	5・6月	小中学校	1, 334
	就学時健康診断	次年度 新1年生	11月	小 学 校	

3. 子どもたちの学びを支える取組の推進 (単位: 千円)

-	事 業 名	事業のねらい・内容等	参加対象 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
	スクールソ ーシャルワ ーカー配置 事 業	専門的な知識や技術を有する者をスクールソーシャルワーカーとして配置し、児童生徒の置かれている環境への働きかけや関係機関との連絡調整など総合的な支援を行う。	児童生徒 保護 者 教 員	年間	小中学校	681
	スクールカウ ンセラー配置 事 業	児童生徒の臨床心理に関し て高度に専門的な知識・経 験を有する者をスクールカ ウンセラーとして配置し、 教育相談体制や生徒指導の 充実を図る。	児童生徒 保 護 者 教 員	年 間	小中学校	0(県負担)
(1) 教育相	いじめ対応 支 援 事 業	アンケートQUを実施し、 個人、学級集団の状態を学校全体が共通指標をもって 把握、分析することにより、 いじめ等生徒指導上の諸課 題の早期発見、未然防止を 図る。	児童生徒教員	年 間	小中学校	489
教育相談事業	特別支援教 育体制推進 事 (相談支援 チーム)	関係機関が連携し、乳幼児 期から学校卒業後までの発 達障がいを含む全ての障が いのある幼児児童生徒の特 別支援教育を総合的に推進 する。	幼 児 児童生徒 保護 養 員	年 間		76
	就学相談(隠岐教育支援委員会)	隠岐郡内の障がい等のある 幼児児童生徒の教育相談、 適切な就学判定を行い、特 別支援教育の充実を図る。	幼 児 児童生徒 保 護 者	5~3 月		158
	相談支援事業	○子育て手帳、相談支援ファイルを配布し、関係機関の連携による一貫した支援の充実を図る。 ○幼児からの聴力検査が可能なオージオメーターを活用し、聴覚障がいの早期発見を図り、適切な支援を行う。	保 護 者	年間		20

事 業 名	事業のねらい・内容等	参加対象 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
(2) 教育支援セン ター「スマイ ル」運営事業	長期間にわたり学校を欠席 している児童生徒に対し、 社会的自立に必要な適応力 を身に付けたり、居場所を 提供するなど、個々の実態 に応じた支援を行う。	児童生徒保護者	年間	教育支援 センター 「スマイル」	3, 168
(3)特別な支援の ための支援員 配置事業	発達障がいなど、特別な教 育的支援を要する児童生徒 に対する支援体制の整備を 図る。	児童生徒	年 間	小中学校	11, 806
(4)にこにこサポ ート事業 (非常勤講師配置)	小学校の通常の学級に在籍する ADHD、LD、高機能自閉症等発達障がいのある児童に対して、特別な支援のための非常勤講師を配置し、生活上や学習上の困難を改善・克服するために必要な支援を行う。	児童	年間	小 学 校	0 (県負担)
(5)特別支援コー ディネーター 配置事業	発達面の気になる子どもの 早期からの支援と、就学後 の適正な支援が受けられる よう関係機関の連絡調整 や、体制整備を行う。	児生教保 養 養 員者	年 間	保 育 所小中学校	3, 463
(6)就学援助費·特 別支援教育就 学奨励費支給 事業	経済的理由により就学が困 難な児童生徒の保護者を対 象に、医療費、学用品費、 給食費等を援助し保護者の 負担軽減を図ることによ り、義務教育の円滑な実施 に資する。	児 生 徒 保 護 者	年 間	小中学校	19, 107

4. 教育環境の整備

事業名	事業のねらい・内容等	実施時期	実施場所	予算額
(1)学校施設修 繕	教育施設修繕 【事業内容】 小中学校、教職員住宅及びスクールバスの管理上支障のある箇所について 修繕を実施する。 【主な修繕工事】 ・都万小学校外壁改修工事 ・磯小学校テラス改修工事 ・西郷小学校体育館屋根改修工事 ・五箇中学校 LED 設置工事	随時	小中学校	28, 979
(2)有木小学校 大規模改修 事業	【校舎改修工事】 屋根、庇、トイレ等の改修工事により、 安全性確保と、利便性向上を図る。 【体育館改修工事】 外壁の防水性向上、床面及びトイレ等 を改修し、体育活動の利便性向上を図 る。	5~3 月	有木小学校	281, 187
(3)小学校児童 用机·椅子購 入事業	老朽化の著しい小学校児童用机・椅子 を更新する。	5~8 月	小学校	10, 096
(4)小学校スク ールバス購 入事業	五箇小学校(福長)スクールバスの老 朽化により更新する	9月	小学校	3, 713
(5)小中学校空 調設備整備 事業	夏の厳しい学習環境を改善するため、 小中学校普通教室に空調機器を整備 する。(H30 繰り越し事業)	5~8 月	小学校	

5. 魅力ある学校づくり事業

事業名	事業のねらい・内容等	実施時期	対 象	予算額
(1)ふるさと教	ふるさと教育副教材「ふるさと隠 岐」の積極的活用	年間	小中学校	0
育	ジオパーク学習等、ふるさと学習の 推進	年間	小中学校	3, 001
(2) 修学旅行費 補助事業	隠岐の島町内小中学校が行う修学 旅行に対して、費用の一部を助成す る。※R元年度より補助金額の上限を拡充	5月~ 8月	町内 小中学校	8, 505
(3) 中学校各種大会参加費助成	中学生・県大会等遠征費を補助することで、子育て世帯の負担を軽減を図るとともに、県内の高いレベルを知ることで、生活面での意欲を高める。	5~11月	中学校	12,000
(4)豪州交流支 援事業	オーストラリアのマッキロップ高校 との交流をとおし、隠岐高校・隠岐の 島水産高校・町内中学生の意識の国際 化と魅力ある学校づくりにつなげる。	7 月	隠岐高校 隠岐水産 高校 町内中学生	1, 500
(5) 統括プロデューサー配置	魅力ある学校づくりに関連する事業 及び高校魅力化コーディネーターを 統括する。	年間		2, 375
(6)複式教育推 進事業	複式学級を有する学校に非常勤講 師を配置し、教員の負担軽減と地域 と連携した活動を推進する。	年 間	中条小学校 北小学校	7, 438

6. 高校魅力化事業

事業名	事業のねらい・内容等	実施時期	対象高校	予算額
(1) オープンス クール参加助 成	島外からのオープンスクール参加者 に対し、旅費の助成を行い島外からの 入学生増を図る。	7~8 月	隠岐高校 隠岐水産 高校	800
(2) 学力向上助 成	有名予備校の教材を購入し、生徒の学 力向上を図り、更には隠岐高校の魅力 アップにつなげる。	年間	隠岐高校	1,000
(3)高校寮費助成	寄宿舎に入寮している生徒及び島外 からの在校生で祖父母宅等から通学 している生徒に対し助成を行い、島外 からの入学生増を図る。	年間	隠岐高校 隠岐水産 高校	5, 040
(4)部活動遠征 費助成	本土で開催される部活動への旅費の 助成を行い、各高校の魅力アップにつ なげる。	随時	隠岐高校 隠岐水産 高校	1,000
(6) 高校研修旅 行助成	関西圏の企業・大学等への研修旅行の 助成を行い、高校の魅力アップを図 り、島内外からの入学生の増加につな げる。	9月	隠岐高校 隠岐水産 高校	3, 720
(7) 高校魅力化 コーディネ ーター配置	地域を巻き込んだ高校の魅力化・活性 化事業を行い、島内・島外からの入学 生の増加を図る。	年 間	隠岐高校 隠岐水産 高校	8, 273

IV-3 社会教育事業計画

1. 会 議 (単位:千円)

事業名	事業のねらい・内容等	委員の人員等	実施時期	実施場所	予算額
社会教育委員 の会議	社会教育に関する研究調査・諸 計画の立案を行い、教育委員会 の諮問に応じ、意見を述べる。	社会教育委員(10名)	定例会議 年2回 臨時会議 年2回	教育委員会	298
	プールの管理運営を適正且つ円 滑に行うための調査審議を行 う。	運営委員 (10名)	年2回	町 立 屋 内温水プール	82
管 理 運 営	総合体育館の管理運営を適正且 つ円滑に行うための調査審議を 行う。	運営委員 (10名)	年2回	総合体育館	82
スポーツ推進審 議 会	スポーツ推進計画や、その他スポーツ推進に関する重要事項の 調査審議を行う。	審議会委員 (10名)	年3回	教育委員会	117
文化財保護審 議 会	文化財の保存及び活用に関する 重要事項について調査審議を行 う。	田成五夕只	年3回	教育委員会	123
町立図書館運営委員会	町立図書館の管理運営及び事業 の計画・実施について審議を行 う。		年3回	町立図書館	108

2. 社会教育の振興

事 業 名	事業のねらい・内容等	参加対象 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
	県予選を勝ち抜いて全国大会に 出場する選手・団体に対し、参 加経費自己負担分の一部を助成 する。	ク ラ ブ 団 体 個 人	年 間	島外遠征	650
キッズ島外遠	島外へ遠征するスポーツ・文化 クラブ等に対して、遠征経費の 一部助成を行い、保護者の経済 的負担の軽減を図り、子どもた ちの活発な活動を支援する。	個人·団体	年 間	島外遠征	3, 000
結 集 ! 協働本部 し ま ね	, 制を整備し、住民の知識・詮験 を活用して地域数会力の向上を	児 童	年 間	小中学校	786
の子が課後子がま数室	総合体育館、都万、五箇、布施公民館及び中条、磯、有木、北小学校に、放課後子ども教室を設置し、子どもたちの体験活動や地域住民との交流活動を促進する。	児童	年 間	総合体育館 都万·五箇· 布施公民館 中条·磯· 有木·北小	3, 543
ジェ ク 家庭教育 ト 支援事業		保 護 者	年間	小中学校等	50
ふるさと 教育推進事業 (県交付金)	地域の教育資源(ひと・もの・ こと)を活かした教育活動を公 民館、学校、地域が一体となり 推進する。	児 童 生 徒	年 間	町内	935
社会教育団体 活動支援事業	成人教育団体の活動促進を図る。(小中学校PTA連合会) (各地区の団体は公民館で予算化)	成人団体	年間	_	100
人 権 · 同 和 教育関係団体 活動推進事業	隠岐の島町人権・同和教育推進 会議の活動を促進し、人権・同 和教育基本構想を基に教育活動 を推進する。	<u> </u>	年 間	町内	195
教育文化施設 運 営 事 業	文化会館の施設を拠点に、財団などのノウハウを活用しながら、更なる教育・文化の振興を推進する。 (新)大ホール内の舞台照明調整卓の更新を行う	_	年 間	隠 岐 島 文化会館	24, 952 (内訳) 指定管理料 19, 914 舞台照明調 整卓更新 5, 038

3. 社会体育の振興

事業名	事業のねらい・内容等	参加対象 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
スポーツ推進委員研修会	スポーツ活動の企画・運営・実 技等の研修と町民のスポーツ活 動の実態把握及び方向づけを行 う。	スポーツ 推進委員 (25名)	年 3 回 専門部会 各 1 回	教育委員会	557
	軽スポーツを中心としたフェス ティバルを開催することによ り、競技の普及振興と生涯スポ ーツへの関心を高める		年間	総合体育館	31
	障がい者スポーツの推進を図る ためスポーツ環境の整備及び健 康増進指導を、事業委託し実施 する。	町 民	年間	総合体育館 等周辺会場	246
社会体育団体 活動支援事業	スポーツ活動の普及振興を支援する。 各団体の組織強化を支援する。 町内のスポーツ人口の拡大を図る。	ス ポ ー ツ クラブ・団体	年間	_	_
隠岐の島町 体 育 協 会		町 民	年間	町内	1, 521
ーツアスリ ートネット ワーク活用	(一社)アスリートネットワーク理事長柳本晶一氏と、「健康づくり」をテーマとした、町内同時開催の複合型のイベントを行う。	町 民	9月末	町内	900
隠岐郡陸上 競 技 協 会 支 援 事 業		児 童~ 一 般	4月27日	隠岐高校	349
少 年 団	スポーツ少年団の登録 各種情報提供と活動支援 少年野球大会予選	スポーツ 少年団体	年 間	町内	20
八 角 部 屋合宿支援費			7月下旬	町内	3,000

マ ジ ッ ク 隠 岐 大 会	スサノオマジック・プレシーズ ンマッチ隠岐大会の支援を行う ことで、町内のバスケットボー ルの普及及び振興を図る。又、 町において、小学生との交流も 図る。	プ レシーズン 隠岐大会	9月上旬	町内	758
(新)隠岐 少年武道大 会 支 援	1~1申 ~	隠岐少年武道 大会実行委員 会	4月20日 21日	総合体育館	
	総合体育館、運動公園の維持管 理運営を行う。 (運営委員会会議費 82)	_	年 間		24,911 指定管理料 24,184 修繕料 426 その他 301
会体育施設 里運営事業	屋内温水プールの維持管理運営 を行う。 (運営委員会会議費 82)	_	年 間	_	8,710 指定管理料 8,710
	西郷武道館の維持管理運営を行う。 (新)老朽化した柔道畳(100 枚)を更新する。		年 間	_	5, 198 指定管理料 2, 059 柔道畳購入 3, 139
	中条・岬町民体育館、立木ヨットハーバー艇庫の維持管理・運営を行う。	_	年 間	_	2, 217
	スポーツ活動の拡大と日常化に 対応し、活動の場の確保を図る。	ス ポ ー ツ クラブ・団体	年 間	小中学校	
学校施設 利用団体 連 絡 会	学校施設の有効利用とマナーに ついて、理解を深める。	ス ポ ー ツ クラブ・団体	3月 9月	教育委員会	

4. 文化財の保護と活用

事 業 名 実施時期 実施場所 予算額 事業のねらい・内容等 隠岐の牛突き習俗保存のため、導入・処分費 及び大会出場牛の補助を行う。 牛突き習俗 ・導入費の2/3 (上限なし) 年 間 6,960 @720千円×2/3×12頭=5,760千円 保存対策事業 @70千円×10頭= 700千円 • 処分費 ・大会出場牛 @10千円×50頭= 500千円 重文佐々木家住宅の施設整備及び管理運営 を行う。 (施設整備費) ・(継)耐震診断業務委託 2,820千円 (H30~31年度 国65%、町35%) 佐々木家住宅 (総事業費10,910千円 H30:8,090千円) 佐々木家 年 間 管理運営事業 5, 214 住 宅 (国補) (管理運営費) · 管理清掃費(305日) 1,773千円 · 光熱水費 · 事務費等 250千円 ・設備維持費(浄化槽、防火設備) 222千円 • (新) パンフレット印刷代 99千円 ・活用イベント(神楽公演10月) 50千円 県指定無形民俗文化財「島後久見神楽」を奉 納公開する神楽殿の保存修理に要する経費 【新規】 の補助を行う。 伊勢命神社 島後久見神楽 年 間 4,597 ◎事業費総額 13,792千円 殿保存修理 境内 県補助額 (1/3) 4,597千円 事 <u>○町補助額</u> (1/3) 4,597千円 事業者負担(1/3) 4,597千円 埋蔵文化財包蔵地の試掘及び発掘調査及び 埋蔵文化財 教育委員会 年 間 調査で出土した遺物の整理保存を行う。 3, 209 調査事業 他 · 臨時職員賃金 他 3,280千円 「重文水若酢神社本殿」の茅葺屋根の差し茅 【新規】 工事に要する経費の補助を行う。 重文水若酢 ◎事業費総額 18,820千円 水若酢神社 神社本殿 年 間 3, 136 国庫補助額(50%) 9,410千円 本殿 美観向上 県補助額 (16%) 3,136千円 整備事業 ○町補助額 (16%) 3.136千円 事業者負担(18%) 3,138千円 町内の指定無形民俗文化財の保持者に対し、 無形民俗文化 文化財の適正な保存と活用の促進を図るこ 町内 財補助金とを目的に補助を行う。 年 間 3,000 交付事業 ※対象団体:18団体 ※補助対象経費の1/2以内

指 定 文 化 財 看板設置事業	町内指定文化財の説明看板を計画的に新設、 又は更新する。 ・指定文化財説明看板設置業務委託 @291,600×5箇所=1,458千円	年 間	町内	1, 458
隠岐の文化財 発刊(第37号)	隠岐島内の文化財に関する調査研究をまとめた研究誌「隠岐の文化財」を発刊し、郷土の文化財に対する住民の意識啓発を図る。 ※島前の各教委と共同出版(750部) ・印刷製本費 759千円 ・発送料 40千円 ・編集委員会費 38千円	令和2年 3月発刊	教育委員会 他	837
【新規】 国 府 尾 城 活用整備事業	国府尾城跡と周辺関連遺跡について総合的 に調査し、活用方法の具体策を検討した上で 適切に保存整備する。 ・検討委員会開催費(年3回) 62千円 ・調査費 382千円 ・講演会開催費 153千円		教育委員会 国府尾城跡 他	597
【新規】 史 跡 隠 岐 国 分 寺 境 内 保 存	史跡隠岐国分寺境内の保存活用整備方法の 具体策を検討し、適切に保存整備することを 目的に保存活用整備計画を策定する。 ・策定委員会開催費(年3回) 428千円	年 間	教育委員会 国分寺境内 他	428
古文書整理保存事業	町内に残る古文書等の史料について総合的に調査し、目録を整備した上で適切に整理・保管する。 ・古文書整理保存事業検討委員会の開催 ※年2回(検討委員8人) 113千円 ・防虫処理機器リース料、消耗品費等 301千円	年 間	教育委員会 郷 土 館 図 書 館 他	414
神馬導入促進事業	文化財公開に用いる馬の導入費補助を行う。 ・導入費の2/3(上限なし) @450千円×2/3×1頭=300千円	年 間	_	300
	国の名勝に指定(昭和 10 年 5 月 30 日)されている隠岐布施海岸の看視業務(海上・陸上看視)を布施地区に委託し実施する。 ※年間見廻り看視日数 104 日 ・見廻り看視委託費 125 千円 (国庫補助 99 千円/町負担 26 千円)	年 間	布施	125
天然記念物樹勢モニタリンク゛	樹木医を招き、町内の天然記念物の樹勢等のモニタリングを行い、保存対策の指導を仰ぐ。 ◎樹木医謝金・旅費(2名) 116 千円 〔対象天然記念物〕 八百杉、かぶら杉、春日神社クロマツ群、 唐傘の松、大山神社の杉とケヤキ 他	10 月頃	町内	116

国指定重要文化財防災設備保守(国補)	国指定重文の防災設備保守点検費補助金 (玉若酢命神社、億岐家住宅、水若酢神社) ※総事業費 418千円 (県補助207/町補助111/所有者100)	_	玉若酢命神社 他	111
【新規】 駅 鈴 が 結 だ	本町の貴重な文化財(駅鈴など)を広く発信し有効活用を図ることで、交流人口の拡大に繋げる。 ・浜田開府 400 年祭記念事業 41 千円		浜田市	41
	文化財指定に向けた調査及びデータベース の整備などを行う。	年 間	町 内	

5. 図書館の管理と活用

(単位:千円) 参加対象 事 業 名 実施時期 予算額 事業のねらい・内容等 実施場所 及び人員等 町立図書館の適正な管理運営を図 隠岐の島町 る。管理運営業務を指定管理者制度 図書館管理 年 間 図書館 33, 251 により、(公財)隠岐の島町教育文 運営事業 化振興財団に委託し実施する。 図書、雑誌、新聞などの収集を積極 隠岐の島町 的に行う。郷土の歴史・文化・産業 図書館資料 などの資料・情報の収集も行い公開 年 間 図書館 4,700 整備事業する。 (図書3,700千円/雑誌新聞1,000千円) 【新規】 Windows7のサポート終了に伴う更新 隠岐の島町 6月~ ・システム用パソコン 2,365千円 図書館 3, 405 図書館備品 9月 ・事務用パソコン 1,040千円 整備事業 ◎ペレットボイラー外構他工事 2,916千円 【新規】 隠岐の島町 ま、イラー周囲フェンス設置 7月~ 図書館 2,916 図書館施設 ま、イラー前敷地コンクリート舗装 12月 整備事業 ・ドレン配管設置 隠岐の島町 館内の映像資料を映像再生機器の進 図書館視聴覚 歩に合わせ、計画的に新たな媒体へ 年 間 図書館 1,500 資料整備事業 更新する。 第二次子ども 平成23年度に策定した「子ども読書活 読書活動推進 策定委員 動推進計画」の見直しを行い、第二次 年1回 図書館 29 計 画 策 定 (7人) 推進計画を策定公開する。(継続事業) 会 委 員

6. 文化芸術活動の普及推進

事業名	事業のねらい・内容等	参加対象 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
	明治150年に関連する事業を行う団 体に対し、事業費の補助を行う。 (10/10補助)	150隠岐維 新を次世代 に伝える会	年 間	町 内	1,000
歴史文化事業 促 進 補 助	町内に伝わる歴史や文化を継承、普 及する事業を実施する団体に活動費 の補助を行う。	— <u>₩</u>	年 間	町 内	300
地域と中学校 の文化活動 支援事業	中学校が地域で文化活動を実施する 際の費用を補助する。	中学校	年 間	町 内	80

IV-4 公 民 館 事 業 計 画

1. 生涯学習の推進

事業名	事業のねらい、内容等	参加対象者 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
公民館運営審議会	公民館の運営・事業の企画実施について 調査審議する。	委員 10 名	6月 11月 随時	文化会館	82
学習情報 の収集及 び 提 供	1.「公民館ニュース」により公民館活動 や分館活動についてのPR及び島内の 各種情報を収集し住民に提供する。 2. 隠岐の島町ウェブサイトや町の「お知 らせ便」を活用し、各種講座の開設予定 や募集などの情報を提供する。	全戸配布	毎月月末	_	
分館長会 会議及び 研 修	分館相互の連携を深め、地域の実情に即 した活動方法などについて協議する。 活動助成や支援について説明会を開催 する。	中央 42 分館 布施 12 分館 五箇 12 分館 都万 18 分館	年 間 年1~3回	各地区 分 館	1
分 活動支援 事 業	分館において、自主的に取り組む学習活動を支援する。また、その運営のために、活動費を助成する。	各分館の住 民	年 間	各分館	中央3,125 布施 893 五箇 893 都万1,340 計 6,251
職員研修	公民館活動を推進するため各種の研修 会に参加し、また職員相互の研修を行 い、職員の資質向上に努める。	公民館職員	_	教育委員会文化会館	_
地域力育成 事業	地域住民とともに、地域課題の解決に向けて取り組みを行う。	町民	年間	各地区 分 館	中央 60
公民館講座	地域住民の学習要求や新たな課題に応 じた生涯学習の情報を提供する。 また、地域での生涯学習の機会を提供 し、地域住民の交流を促進します。	町民	年 間	各公民館 体育施設	中央 144 布施 125 五箇 130 都万 85 計 484
分 館 ジオパー ク 学 習	隠岐ジオパーク推進協議会との連携により、すべての分館において H27 より3ヶ年で学習を実施する計画でしたが、未実施の分館もあり、引き続き H30 から3ヶ年で学習の場を設ける。	分 館	年 間	各分館 集会所	_
高 齢 者 教 室	高齢者の学習及び社会参加の機会を提供するとともに、リーダー育成を図る。	各地域の高齢 者4団体	年 間	各公民館	中央 35 都万 90 計 125

公 民 館 なんでも マナビィ 講 座	公民館がコーディネーターとして、地域、分館、学校などが、登録をした学びたい内容について、講座と講師の紹介や日程調整などを図るなどの要望に応える。	関係団体地域住民	年 間	各公民館 分 館	_
体 育団体支援	地域住民の体力づくりやコミュニティの醸成を目的として、各地区の体育協会を支援する。	町民	年 間	各公民館 体育施設	-

2. 地域の教育力の向上

事業名	事業のねらい、内容等	参加対象者 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
ふるまい 向 上	あいさつの重要性を認識し、進んであい さつをする子や親の育成を図る。	事業実施時 参加児童等	随時		
児童生徒 地域見守 り 事 業	地域住民の協力を得て、通学時及び地域内で遊んでいる児童生徒を見守る。	地域住民 (ボランティア)	随時	各地区	_
冬期体力 づくり 教 室	寒稽古として各種スポーツ教室を開設 し、住民の健康と体力づくりを推進す る。	町民	1月	五箇地区	330

3. 家庭教育・青少年教育の充実

事業名	事業のねらい、内容等	参加対象者 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
家庭教育 支援事業	家庭教育の重要性についての認識を深めてもらうことを目的とし、家庭教育講座や、親子での活動を推進する。	親子保護者	随時	文化会館	_
青少年の 育成と活 動の推進 事 業	地域で子どもを育む視点から、活動の中 心的役割を担う青少年の育成を図るた めの活動を推進する。 子ども会の活動支援を行う。	地域の子ど も た ち 子 ど も 会	年 間	総合体育館 各公民館	中央 44 布施 28 都万 100 計 172
地域青少 年 伝 統 活動支援 事 業	「立志式」 14 歳の若者に将来の目標や進路につい て決意を明らかにし、大人になるにあた っての自覚を深めてもらう。	中学2年生 対 象	2月	布施公民館	45

4. 文化芸術活動の推進

事業名	事業のねらい、内容等	参加対象者 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
文化祭	分館及び文化グループ活動の発表機会 として実施し、広く町民の文化活動への 参加促進と意識啓発を図る。 文化祭を発表の場として活用できるよ う、分館活動を支援する。	町民	10月~ 12月	中央公民館 布施公民館 五箇公民館 都万公民館	中央 75 布施 20 五箇 90 都万 19 計 204
読書普及活 動	隠岐の島町図書館と連携して読書普及 活動を実施し、公民館図書の利用促進を 図る。	町民	随時	各公民館	布施 50 五箇 59 都万 57 計 166

5. 人権・同和教育の推進

事業名	事業のねらい、内容等	参加対象者 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
人権・同 和教育の 推進活動	日常生活の中での「差別や偏見」、「人権」 について、意識啓発を図るための研修会 や地区学習活動を通して、人権・同和教 育を推進する。	職員	随時	文化会館	_

6. コミュニティ活動の推進

事業名	事業のねらい、内容等	参加対象者 及び人員等	実施時期	実施場所	予算額
コミュニ ティ活動 の 推 進 業	まちづくり運動協議会及び関係団体との連携により、「ひとづくり活動」、「環境美化活動」を中心とした事業への取り組みを通して、住民参加による活力のある「ふるさとづくり」に向けた活動を推進する。	町民	随時		中央 810 布施 48 計 858

7. その他関連事業(各施設の管理運営)

(1) 社会教育施設の管理と活用

Ⅳ-5 図書館事業計画

1. まちの情報拠点としての図書館づくり

事業名	事業のねらい、内容等	参加対象者 及び人員等	実施時期
蔵書点検及び資料等の情報収集	不明資料がないか等、図書館と各公民館図書室及 び中出張所の蔵書の点検をする。また、資料等の 収集に努める。		蔵書点検 2 月 中 情報収集 随 時
郷 土 資 料 保 存 公 開 事 業	郷土資料のデジタルアーカイブ(デジタル媒体への記録・保存)等を進め、目録作成と活用促進を行う。 ※H29~H31 年度	一般	年間
郷土資料モニター	—	郷土資料モニター 5名	年 間
読まんかね 発 行	図書館の新着図書の紹介や、イベントなどの紹介 をするために発行する。町内回覧により周知す る。	一般	毎月
図書館年報 発 行	図書館年報を発行し、業務の分析をする。		年 1 回
	団体貸出しとして、公共施設等に 100 冊を上限に本の貸出しを行う。	公共施設	
関係機関と の連携強化	法人や個人などに協力を求め、雑誌コーナーを充 実する。	一 般 法 人	年 間
	ジオパーク推進協議会と連携し、図書館がジオパーク学習の拠点のひとつとなるよう情報提供や 講座(共催)を開催する。	町民	年間

2. すべての町民の学びを支える図書館づくり

事業名	事業のねらい、内容等	参加対象者 及び人員等	実施時期
	≪親と子の読書普及事業≫ 保護者または親子を対象に、親子読書や子どもの 読書を推進する啓発活動を行う。 ・親子読書啓発チラシの作成と配布	幼 児 児 童 保護者	年 間
	【新規】 《ファミリータイム》 乳幼児連れでも来館しやすいよう、館内に赤ちゃんの泣き声等に理解を求める掲示をするとともに、赤ちゃん向けおはなし会「はじめてのえほん」の後におもちゃの開放を実施する。	0~3 歳児	毎 週 日曜日
	《しまね子育てえほんの貸出》 県から寄託の「しまね子育てえほん」(約1,000冊) を管理し、町内各保育所等に貸出しをする。	保育園(所) 支援センター等	貸 出 3か月ごと 2箱
子 ど も の 読 書 活 動 推 進	≪季節の行事≫ ボランティアグループの協力を得て、季節の行事 に合った、ブラック紙芝居・工作・ストーリーテリ ング・ブックトーク・読み聞かせ等を行う。	幼 児 児 童 親 子	4月27日 7月 12月
	《ブックスタート事業》 町内で生まれた赤ちゃんと、その保護者に絵本を 手渡し、絵本を開く楽しい体験を知ってもらい、 かけがえのないひと時を持つ、きっかけ作りをす る。 4ヶ月の乳児:読み聞かせと絵本2冊をプレゼント 3歳児 :図書館で絵本1冊をプレゼント (ボランティア・役場福祉課・役場保健課・隠岐の島町教育 委員会が協力して実施)	4ヶ月 の乳児 3歳児	毎 月 第 3 水曜日
	《学校との連携》 学校図書館訪問を行い、担当教諭や学校司書と課題点などを話し合いながら、相互の児童生徒の図書利用を促進させる。	学校図書館 担 当 者 及 び 司 書	7月 8月
プレジャー 発 行	中学生・高校生の協力を得て、中学生・高校生のための読書案内を作成し、青少年のよりよい読書環境の形成を図る。	中高生	5月 9月 1月

図講	書(質)	官 莝	島内外の有識者を講師に招き、図書館講座を行う ことで、読書への関心を高める。 ・モンゴルの絵本作家講演会	— 般	6 月
	民 館書室等の連携	等	各公民館図書室及び中出張所に、数百冊程度の図 書の配本を行い、利用者へ貸出し返却などのサー ビスを拡大する。	五箇公民館 都万公民館 布施公民館 中 出張所	年 4 回 年 2 回

3. 人と人との交流とまちづくりを支える図書館づくり

事業名	事業のねらい、内容等	参加対象者 及び人員等	実施時期
課題解決支援事業	資料や情報を有効活用し、地域や町民の課題解決を支援する。 就業、子育て、教育、健康・医療、法律等に関する情報や地域資料等、地域の実情に応じた情報提供サービスや講座等を行う。 ・がん情報提供コーナー設置 等	一般	年 間
	《おはなしのへや》 読み聞かせを基本に、幼児。児童サービスを行う。 (主催:ボランティアグループおはなしのへや)	幼 児 児 童	毎週 土曜日
住民主体事業	≪民話を語る会≫ 隠岐を中心とした民話を語る会を行い、ふるさと の民話を伝える。 (主催:おき民話の会)	町民	毎月 第1 日曜日
	《隠岐アゴラ》 「隠岐アゴラの会」の協力を得て、おすすめの本 を紹介し合い、本を通して意見を述べ合う中で、 読書への興味の幅を広げる。 (主催:隠岐アゴラの会)	高校生 一 般	毎月 第 2 土曜日
図書館施設の 活 用	図書館内のカウンター前のスペース、図書館奥の 展示ケースを利用して、郷土資料の展示や、地域 の作品、図書等を展示する。	町民	毎月
	図書館まつりで、古本市など各種行事を開催し、 より多くの方に、図書館に親しむきっかけをつく る。	町民	11 月

4. 安心・快適な図書館づくり

事業名	事業のねらい、内容等	参加対象者 及び人員等	実施時期
よるとしょ	図書館を夜間開館し、普段来館の機会が少ない 方々に足を運んでもらう機会を提供すると同時 に、様々なイベントを開催する。	町民	年3回
【新規】 職員の資質 向 上	図書館職員の資質や専門性の向上を図るため、自主的研修をはじめ、研修会参加や他館との交流を行う。 ・島根県立図書館との交流研修実施・豊中市立図書館との交流	司書	年間
県立図書館との意見交換	県立図書館の司書と図書館運営に関しての意見 交換や情報交換を行う	司 書公民館	7月 3月
ボ ラ ン ティ ア との連携強化	多様な利用者に対する図書館サービスを展開するために、ボランティアとの連携を強化する。	ボランティア	年 間

V. 指定文化財、各種委員名簿

A policy and an enterprise of education



V-1 隠岐の島町の指定文化財

Nº	指定別	種別	指定年月日	名称	所在地	備考
1	国	天	1928. 2. 7	高尾暖地性濶葉樹林	中村	中村字高尾の標高350m~420mの森林。現在の 指定面積は約12ha。暖地性常緑広葉樹林
2	国	天	1929. 12. 17	玉若酢命神社の八百スギ	下 西	推定樹齢千数百年の杉一株 樹高は28m。杉の巨木としては県下一
3	国	史	1934. 3. 13	隠 岐 国 分 寺 境 内	池田	後醍醐天皇行在所跡。奈良時代の柱穴や根巻瓦、 塀の痕跡を発掘。(2018.10.15指定範囲追加)
4	国	考	1935. 4. 30	隱 岐 国 駅 鈴 附 光格天皇御下賜唐櫃1合	下 西	国内で唯一現存
5	国	考	1935. 4. 30	銅印「隱伎倉印」	下 西	現存するのは隠岐・駿河・但馬
6	国	名天	1938. 5. 30	隠岐白島海岸	西村	島後最北端の海岸 流紋岩の白色が美しい
7	国	天名	1938. 5. 30	隠 岐 海 苔 田 ノ 鼻	元 屋	元屋地区の北東に突きだした岬 鎧岩などアルカリ粗面岩の節理が特徴
8	国	名	1938. 5. 30	隠岐布施海岸	布 施	布施地区の海岸一帯 浄土ヶ浦など凝灰岩による美しい景観
9	国	天	1940. 2. 10	沖島オオミズナギドリ繁殖地	西村	白島海岸にある沖ノ島。繁殖地は国内で6箇所 4月頃飛来7月頃産卵
10	国	有民	1974. 11. 19	隠岐島後の生産用具	郡	漁労用具など674点
11	国	無民	1977. 5. 17	隠岐国分寺蓮華会舞	池田	平安時代より伝承される舞楽。7つの舞が残る 毎年4月21日公開
12	国	建	1992. 1. 21	玉 若 酢 命 神 社	下 西	本殿(1793建立)、随神門(1852建立)、社家億岐家住宅(1801建立)が指定
13	国	建	1992. 1. 21	水若酢神社本殿	郡	1795年の建立 隠岐造の神社様式
14	围	建	1992. 8. 10	佐々木家住宅	釜	1836年の建立 隠岐造民家の特徴を残す。 石置杉皮葺き
15	県	無民	1962. 6. 12	島 後 原 田 神 楽	原田	周吉神楽の一つ 原田地区の社家、村上家により行われた
16	県	無民	1962. 6. 12	島後久見神楽	久 見	穏地神楽の一つ。伊勢命神社で西暦偶数年は7月 15日、同奇数年は7月16日に公開
17	県	有民	1965. 5. 21	旧佐々木家住宅生活用具	釜	幕末から明治時代の農耕・調理などに関わる民具 91点
18	県	無民	1965. 5. 21	玉若酢命神社御霊会風流	下 西	馬入れは旧西郷町内から8頭の神馬が参集 毎年6月5日公開
19	県	天	1965. 5. 21	岩 倉 の 乳 房 杉	布 施	推定樹齢800年。樹高は40m 大小20~30の乳房状の下垂根が特徴
20	県	天	1967. 5. 30	世間桜	元 屋	雄桜(樹高16m)、雌桜(13m)の2株。推定樹齢はともに700年。 開花状況で豊凶を占ったとされる
21	県	天	1967. 5. 30	春日神社のクロマツ群	布 施	布施地区春日神社境内のクロマツ群 過去には樹高日本一(65m)の巨木も存在した

Nº	指定別	種別	指定年月日	名称	所 在 地	備考
22	県	天名	1967. 5. 30	鷲ヶ峰およびトカゲ岩	布 施	珍しい岩質のトカゲ岩 大規模な柱状節理が造り出した屏風岩
23	県	天	1968. 6. 7	中村のかぶら杉	中村	推定樹齢約600年。樹高は38.5m 幹が途中から6本に分かれる特殊な杉
24	県	無民	1968. 6. 7	隠岐武良祭風流	中村・元屋	神相撲、占手などの神事が行われる 隔年(西暦奇数年)10月19日公開
25	県	史	1969. 5. 23	平 神 社 古 墳	平	隠岐で最大の前方後円墳 全長47m前後。横穴式石室が露出
26	県	書	1969. 5. 23	紙本墨書高田明神百首和歌	都万	1387年の作 二条良基ら43名の和歌を収録
27	県	建	1970. 10. 27	旧周吉外三郡役所庁舎	郡	現隠岐郷土館 明治初期の洋風木造建築
28	県	エ	1970. 10. 27	鉄 腹 巻 兜、頬当、筒袖当、篭手、膝鎧付	西村	戦国期の作 かつては武良祭の行司役が着用したとされる
29	県	天	1970. 10. 27	元屋のオキシャクナゲ自生地	元 屋	隠岐の固有種オキシャクナゲの自生地 約80haの範囲にナゴランなどの貴重植物も自生
30	県	史	1972. 3. 31	隠岐国分尼寺跡	有 木	大型建物跡遺構が並ぶ 舟形単弁運華紋の軒瓦が出土
31	県	史	1972. 7. 28	玉 若 酢 命 神 社 古 墳 群	下 西	前方後円墳1基(全長32m) 円墳14基
32	県	無民	1973. 3. 30	水若酢神社祭礼風流	郡	山曳きは水害により流された社殿の材を曳いたこと が起源とされる。隔年(西暦偶数年)5月3日公開
33	県	有民	1973. 3. 30	隠 岐 島 後 の 衣食住および生産用具	郡	家具、調度品などなど691点
34	県	有民	1974. 12. 27	都万目の民家	郡	幕末頃の建立 隠岐造民家の特徴を残す。茅葺入母屋造
35	県	有民	1974. 12. 27	原 田 神 楽 の 面	今 津	中世末の柵も含め20面 東郷村上社家より伝来
36	県	史	2000. 3. 28	大 城 遺 跡	西町	隠岐で初の弥生時代の墳墓 四隅突出型墳丘墓
37	県	無民	2005. 4. 15	隠岐の牛突き習俗	隠岐の島町	「旧名称: 壇鏡神社八朔祭の牛突き習俗」)から範囲 を隠岐の島町全体の牛突き習俗に内容変更し追加 指定(2018. 2.16)
38	県	無民	2012. 11. 20	布施の山祭り	布 施	隔年(西暦偶数年)4月の初午の日に公開 帯裁ち、榊まくり、帯締め
39	町	古	1967. 5. 1	佐々木家庄屋文書	釜	隠州視聴合記、検地帳など257点 幕末から明治期にかけての資料
40	町	史	1967. 5. 1	宮 尾 遺 跡	東郷	縄文時代中期の初め 縄文土器、黒曜石製品が多数出土
41	町	史	1967. 5. 1	湊 遺 跡	湊	縄文後期~弥生前期の遺物散布地
42	町	史	1967. 5. 1	甲 ノ 原 2 号 墳	下西	前方後円墳 全長30m前後。周辺にも数基の前方後円墳
43	町	無民	1971. 10. 20	西村神楽	西村	周吉神楽の一つ。 毎年8月14日西村神社で公開
44	町	無民	1973. 4. 24	代 神 楽	代	穏地神楽の一つ。 隔年10月17日北谷神社で公開

Nº	指定 別	種 別	指定年月日	名 称	所 在 地	備 考
45	町	無民	1975. 1. 20	御 碕 神 社 祭 礼 宇 屋 だ ん じ り 舞 風 流	東町	「だんじり舞」という名称が特徴 3年毎の7月28日に公開(平成26年公開)
46	町	無民	1975. 1. 20	山 田 客 祭 風 流	Д Ш	的射の神事による豊作祈願 毎年2月初午の日に公開
47	町	無民	1975. 1. 20	長尾田百手祭風流	長尾田	毎年4月3日に公開
48	町	天	1975. 10. 17	隠岐産著名植物群落 (今 津 港)	今 津	今津港沿岸の隠岐固有種を含む植物群落 オキノアブラギクやオキタンポポなどが自生
49	町	天	1975. 10. 17	元屋のムクロジ群	元 屋	熱帯・亜熱帯に分布するムクロジの自生地 11本の巨木が自生
50	町	天	1975. 10. 17	犬 来 の シ イ	犬 来	スダジイの巨木2株。樹高は13mと15m 犬来地区から津井の池に向かう林道脇
51	町	天	1975. 10. 17	銚子おんぎゃくさんのケヤキ	原田	ケヤキの巨木1株。樹高は23m 過去には2本の杉の巨木と共に指定
52	町	天	1975. 10. 17	物忌神社の大スギ	原田	物忌神社の境内、樹高25mの巨木 幹にはケヤキが寄生する
53	町	天	1975. 10. 17	大満寺のマドスギ	有 木	大満寺山頂への登山道の脇 アーチ状の幹が名称の由来
54	町	天	1975. 10. 17	油 井 の ス イ セ ン 等 の 植 物 群 落	油井	油井地区の海岸道路脇。スイセンが群生する地帯 に隠岐固有種が生育する群落
55	町	天	1977. 4. 11	御 碕 神 社 の 森	東町	東町地区御碕神社境内。タブノキ、シイなどの大木 を中心に隠岐の自然林を今に残す
56	町	天	1977. 4. 11	東郷の大モミ	東郷	東郷地区北の林道三叉路。樹高28m 数少ないモミの大木
57	町	天	1977. 4. 11	嶽山のイスノキ	北方	横山寺の脇道を上がった山中。推定樹齢400~ 500年。樹高9m。 町内で巨木は珍しい。
58	町	天	1977. 4. 11	大山神社の杉とケヤキ	布 施	杉は大山神社の御神木(推定樹齢800年、樹高 45m)山祭りでは帯締め神事を行う
59	町	彫	1986. 12. 20	木 造 随 身 半 跏 像	元 屋	年代不詳ヒノキの寄せ木造り
60	町	建	1995. 4. 21	伊 勢 命 神 社	久 見	本殿と拝殿が指定 1841年の建立。 隠岐造の神社様式
61	町	無民	1998. 1. 23	いぐり凧揚げ習俗	隠岐の島町	名称は凧の形が由来 「隠岐いぐり凧まつり」は毎年4月2週目に公開
62	町	無民	1998. 1. 23	旧周吉郡東郷神楽	東郷	周吉神楽の一つ。東郷地区の社家、村上家によっ て行われた。随時公開
63	町	無民	1998. 1. 23	花生神社祭礼風流	津 戸	役主が行う百手神事が特徴 毎年3月28日に公開
64	町	史	1998. 1. 23	光 山 寺 跡	那久	伝小野篁配流の地 寺跡の礎石群が残る
65	町	史天	1998. 1. 23	唐 傘 の 松	中村	武良祭の祭り場。樹高16m 枝ぶりが緩やかな傘状
66	町	天	1998. 1. 23	中村海岸のクロマツ群	中村	中村海岸の370m×50mの範囲に広がるクロマツの 大木群。防風林の名残り
67	町	天	1998. 1. 23	那久のアカガシ群落	那久	壇鏡神社から横尾山への標高400mの斜面 常緑広葉樹林を中心に隠岐の自然林が残る

Nº	指定 別	種別	指定年月日	名	称	所在地	備考
68	町	建	2006.12.21	白 鳥 神	社 本 殿	今 津	享和年間(1801~1804)の建立 隠岐造の一間社
69	町	建	2006.12.21	高 田 神 社 本 附 若	殿及び拝殿宮 社	都万	1806年の建立 本殿は隠岐造一間社。拝殿は珍しい割り拝殿
70	町	無民	2010.4.19	御客神社	祭礼風流	原田	的射の式。 饗膳(きょうぜん)の式 西暦偶数年の3月21日に公開
71	町	天	2010.4.19	山 田 の	ツ バ キ	μ 田	山田地区の民家脇にあるヤブツバキの大木 推定樹齢400年。樹高は9m
72	町	天	2010.4.19	オキサン	ショウウオ	隠岐の島町	町内の清流域に生息。世界の希少種 止水系から流水系への進化の過程が見られる
73	町	無民	2018.4.23	今津の	と ん ど	今 津	小正月に行われる豊年を願う習俗で火祭りの一種 毎年1月15日に公開

有民:有形民俗文化財

天:天然記念物 史:史跡

史: 史跡無民: 無形民俗文化財考: 考古資料建: 建造物名: 名勝書: 書跡

工:工芸品 古:古文書

彫:彫刻

V-2 教育委員会の各委員

隠岐の島町教育委員

(平成31年4月1日現在)

役職	氏 名	委員任期
教育長	村尾秀信	自 平成 29 年 1月 1日 至 令和 元 年 12月 31日
教育委員	野津幸恵	自 平成 31 年 1月 1日 至 令和 4 年 12月 31日
教育委員	大 津 義 文	自 平成 28 年 1月 1日 至 令和 元 年 12月 31日
教育委員 職務代理者	山下豊範	自 平成 29 年 1月 1日 至 令和 2 年 12月 31日
教育委員	嶽 野 慶 子	自 平成 30 年 1月 1日 至 令和 3 年 12月 31日

隠岐の島町教育委員会事務評価委員

(任期: H31年4月1日~R3年3月31日)

No.	氏 名	備考
1	赤山克司	
2	角脇一夫	
3	中川恵子	
4	小 川 静 香	
5	金田洋二郎	

※教育に関し学識経験を有する者

隠岐の島町社会教育委員

(任期: H30.4.1~R2.3.31)

No.	氏 名	備 考
1	森口 光春	1号委員(社会教育関係者)
2	橋本 賢一	3号委員(学識経験を有する者)
3	柳原忠正	1号委員(社会教育関係者)
4	小川 静香	2号委員(家庭教育の向上に資する活動を行う者)
5	林明範	1 号委員(学校教育関係者) ※任期:H31.4.1~R2.3.31
6	永海 和幸	1 号委員(学校教育関係者) ※任期: H31.4.1~R2.3.31
7	常 角 敏	3号委員(学識経験を有する者)
8	元上 裕子	3号委員(学識経験を有する者)
9	岡田 智子	3号委員(学識経験を有する者)
1 0	齋藤 智美	2号委員(家庭教育の向上に資する活動を行う者)

隠岐の島町文化財保護審議会委員

No.	氏 名	備 考
1	忌部 正孝	学識経験を有する者
2	小室 賢治	学識経験を有する者
3	吉田均	学識経験を有する者
4	毛 利 彰	学識経験を有する者
5	八幡浩二	学識経験を有する者
6	八幡 賢一	学識経験を有する者
7	常角敏	学識経験を有する者
8	鯉田 サツキ	学識経験を有する者
9	野 津 大	学識経験を有する者
1 0	齋 藤 則子	学識経験を有する者

隠岐の島町スポーツ推進審議会委員

(任期: H30.4.1~R2.3.31)

No.	氏 名	備 考
1	田平 幸雄	1号委員(学識経験を有する者)
2	伊 勢 弘	1号委員(学識経験を有する者)
3	山口 克秀	1号委員(学識経験を有する者)
4	柴原 康子	1号委員(学識経験を有する者)
5	伊藤 弘	1号委員(学識経験を有する者)
6	齋 藤 尚 文	1号委員(学識経験を有する者)
7	加藤一朗	1号委員(学識経験を有する者)
8	富 田 績	1号委員(学識経験を有する者)
9	吉 山 修	1号委員(学識経験を有する者)
1 0	高平 重也	2 号委員(関係行政機関の職員)

隠岐の島町屋内温水プール管理運営委員会委員

No.	氏 名	備 考
1	中谷 清一朗	
2	元上 治	※任期:H31.4.1~R2.3.31
3	齋藤 正子	
4	加藤一朗	
5	高 梨 俊 夫	
6	高梨 悟金	
7	藤田 志生	
8	山 本 弘	
9	野津 千春	
1 0	長崎 八重美	

隠岐の島町図書館運営委員会委員

(任期: H30.4.1~R2.3.31)

No.	氏 名	備 考
1	澤 敏治	1号委員(社会教育関係者)
2	牧野説子	1 号委員(社会教育関係者)
3	杉原 由美子	1 号委員(社会教育関係者)
4	門 脇 裕	1 号委員(社会教育関係者)
5	若本 恵子	1号委員(学校教育関係者)
6	湊 由香	1 号委員(学校教育関係者)
7	安部 由起	2号委員(家庭教育の向上に資する活動を行う者)
8	池田 眞理香	3号委員 (学識経験を有する者)
9	毛 利 彰	3号委員 (学識経験を有する者)
1 0	常角 辰夫	3号委員 (学識経験を有する者)

隠岐の島町総合体育館管理運営委員会委員

No.	氏 名	備 考
1	八幡邦彦	
2	林 明 範	
3	米山 貴司	
4	三角 一伸	
5	柘植 文子	
6	大西 洋二	
7	齋藤 正勝	
8	井﨑 里惠子	
9	若本剛	
1 0	和田哉美	

隠岐の島町スポーツ推進委員

No.	氏 名	備
1	齋 藤 正子	
2	高平 重也	
3	木村 武司	
4	早川 英明	
5	八幡義範	
6	長崎 好成	
7	吉崎敬三	
8	佐 藤 亘	
9	小 谷 茂 雄	
1 0	須藤昭英	
1 1	池田邦彦	
1 2	三角 一伸	
1 3	山根智徳	
1 4	三橋 宏平	
1 5	中田美雄	
1 6	柳原忠正	
1 7	忌部 正英	
1 8	柘植 文子	
1 9	和田 貴弘	
2 0	村上 和幸	
2 1	中西 賢一	
2 2	和田哉美	

隠岐の島町公民館運営審議会委員

No.	氏 名	備
1	田黒敏子	1 号委員(社会教育関係者)
2	谷田一子	1 号委員(社会教育関係者)
3	佐々木 朗	1 号委員(学校教育関係者)
4	松田照美	2号委員(家庭教育の向上に資する活動を行う者)
5	安 部 里 子	2 号委員(家庭教育の向上に資する活動を行う者)
6	池田 眞理香	3 号委員(学識経験のある者)
7	山 西 吉 美	3 号委員(学識経験のある者)
8	山川由夫	3号委員(学識経験のある者)
9	田中十全	3号委員 (学識経験のある者)
1 0	村 上 操	3 号委員(学識経験のある者)(H31.4.1~R2.3.31)

隠岐の島町学校給食センター運営委員会委員

(任期: R元.5.1~R2.4.30)

No.	氏 名	所 属 備 **	考
1	高 梨 俊 夫	高梨医院院長(西郷小校医) 学校医代表	
2	有 木 健 二	西郷南中学校学校代表	
3	齋 藤 尚 文	都 万 小 学 校 学校代表	
4	齋 藤 毅 一	北 小 学 校 学校代表	
5	濱 典 子	都 万 小 学 校 養 護 教 諭 養護教諭代表	
6	石 井 知 葉	隠岐の島町役場保健課 保健師代表	
7	原幸一	西 郷 中 学 校 P T A P T A 代表 ※任期: R元.5.28~	R2.4.30
8	松浦誠二	都 万 中 学 校 P T A P T A 代表 ※任期: R元.5.28~	R2.4.30
9	米 津 泰 樹	西 郷 小 学 校 P T A R X K H H : R 元.5.28~	R2.4.30
10	梅津文彦	五 箇 小 学 校 P T A P T A 代表 ※任期: R元.5.28~	R2.4.30

VI. 組織、予算等

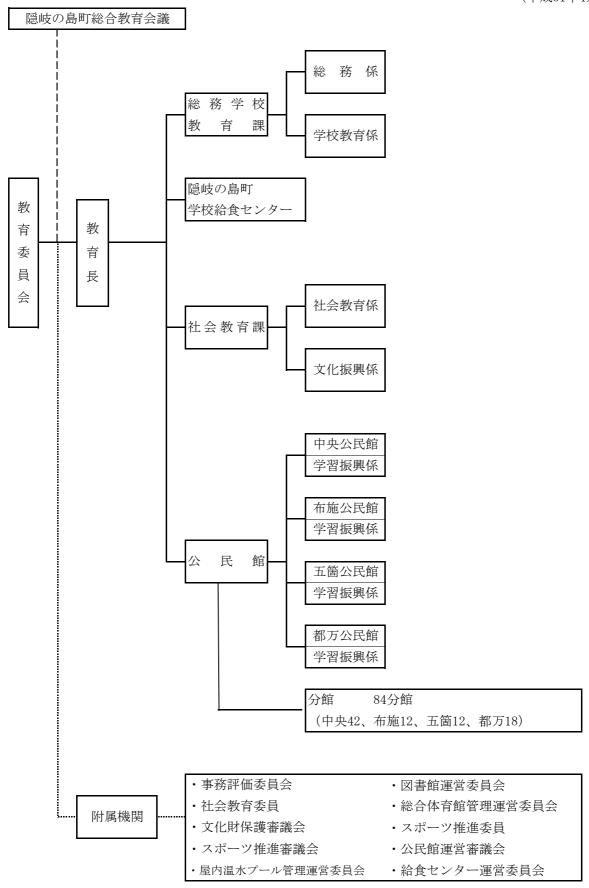
A policy and an enterprise of education

○教育予算の概要○児童、生徒数の推移○小中学校一覧



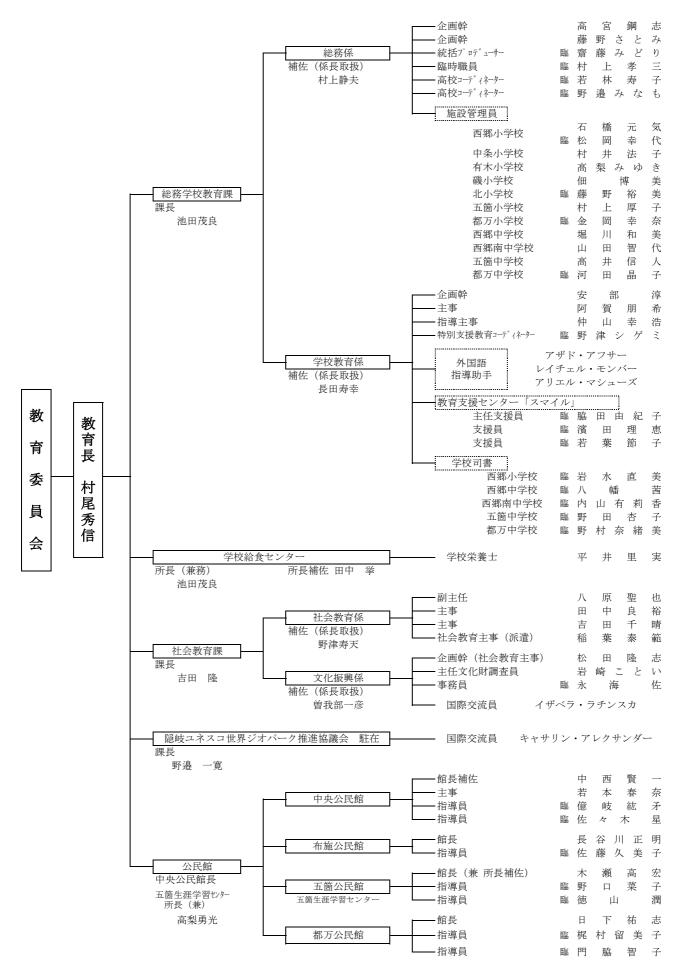
VI-1 隠岐の島町教育委員会機構図

(平成31年4月現在)



VI-2 隠岐の島町教育委員会職員配置図

(令和元年5月現在)



VI-3 隠岐の島町学校給食施設状況

(令和元年5月1日現在)

		学 校 名	学級数	給食人員 (児童生徒数)	概 要
		西郷小学校	15	292	所 在 地 隠岐の島町栄町834番地
		中条小学校	6	54	開設年月 平成10年6月
	ı	有木小学校	4	46	敷 地 956㎡
	小学	磯 小学校	8	75	職員構成 所長1名(兼務)
隠岐	子 校	北 小学校	3	29	所長補佐 1名
の島	仅	五箇小学校	8	85	学校栄養士 1名
町学校		都万小学校	8	61	
学校給食		小 計	52	642	運用方式 ドライシステム
セン		西郷中学校	8	143	
ター	中	西郷南中学校	6	113	
	学	五箇中学校	4	35	※アレルゲンの内容により対応 が困難な児童生徒数 3名
	校	都万中学校	4	33	
		小 計	22	324	
		計	74	966	

VI - 4 小 中学校一覧表

所在地及び電話・ファックス番号

学校名	所在地	電話番号(08512)	FAX (08512)
西郷小学校	隠岐の島町西町大城の四3番地	2-0696	2-0 4 4 7
中条小学校	隠岐の島町原田1445番地	2-0 3 4 9	2-1 4 0 2
有木小学校	隠岐の島町有木クラミ口21番地2	2-0 7 8 4	2-8530
磯小学校	隠岐の島町下西1714番地1	2-0 4 4 6	3-0056
北 小 学 校	隠岐の島町中村1495番地1	4-0004	4-0025
五箇小学校	隠岐の島町郡67番地	5-2002	5-2857
都 万 小 学 校	隠岐の島町都万2362番地1	6-2005	6-2006
西郷中学校	隠岐の島町栄町488番地	2-0178	2-0724
西郷南中学校	隠岐の島町下西154番地2	2-0103	2-7 3 0 2
五箇中学校	隠岐の島町郡162番地	5-2024	5-2359
都万中学校	隠岐の島町都万2533番地1	6-2170	6-3202

学級数及び児童生徒数・教職員数

(平成31年5月1日現在)

					į	教		瓏	Ì			員	
学	校	名	学級数	児 童 生徒数	校 長	教 頭	教諭	養護	栄養	事務	施設	計	備考
			(特別支援)				講師	教諭	職員	職員	管理員		
西	郷	小	15 (3)	293	佐々木 朗	宇野陽子	21	1		2	2	28	
中	条	小	6 (1)	54	佐々木 隆	谷田真也	6	1		1	1	11	
有	木	小	4	46	横 田 康	中西 直也	5	1		1	1	10	
磯		小	8 (2)	75	元 上 治	若 本 剛	9	1		1	1	14	
北		小	3	29	齋 藤 毅 一	櫻井正也	4	1		1	1	9	
五.	筃	小	8 (2)	85	林 明 範	池田哲也	9	1		1	1	14	
都	万	小	8 (2)	61	齋 藤 尚 文	原 正嗣	9	1		1	1	14	
	計		52 (7)	643	7	7	63	7		8	8	100	
西	郷	中	8 (2)	144	永島好喜	濱田 耕一	15	1	1	1	1	21	
西乡	郡 南	ĵ中	6 (1)	114	有木健二	増本邦雄	10	1		1	1	15	
五.	筃	廿	4 (1)	35	永海和幸	億岐 史人	7	1		1	1	12	
都	万	中	4 (1)	33	室山美恵子	安 野 洋	7	1		1	1	12	
	計		22 (4)	326	4	4	39	4	1	4	4	60	
合		計	74 (11)	969	11	11	102	11	1	12	12	160	

※教職員数には、産休、育休代替講師及び非常勤講師は含まない

VI-5 児童・生徒数の推移

No. 1

学校基本調査(令和元年5月1日現在)

						人盘不	₩a,— (19 7 19 7 12 1	0/1 - 1	<i></i>
年度 学校名	843年	S48年	S53年	S58年	S63年	H5年	H10年	H13年	H16年	H19年
西郷小学校	694	699	49年統合西郷小	-	0.50		252			0.01
港南小学校	28	45年分校 13	714	742	658	506	370	355	338	301
飯田小学校	119	88	68	61	62	70	62	59	44	26
大久小学校	64	45	27	19	26	18	27	12	10	10
中条小学校	153	45年統合中条小	101	100	1.44	100	0.0	70	70	7.4
中条小上西分校	17	125	121	166	144	106	80	70	70	74
有木小学校	57	43	45	90	154	185	131	104	98	66
下西小学校	84	83	67	88	81	64	69	81	60	統合
今津小学校	76	38	26	28	29	24	16	20	16	磯小学校
加茂小学校	92	59	33	37	63	52	53	39	26	84
中村小学校	197	48年統合中村小	102	106	88	88	57	55	46	34
中村小伊後分校	10	134	102	100	00	00	37	55	40	34
布施小学校	64	45年統合布施小	60	44	27	19	23	28	28	17
布施小飯美分校	6	59	00	44	21	19	۷۵	40	40	17
五箇小学校	271	46年統合五箇小	178	191	61年統合五箇小					
五箇小福浦分校	23	170	170	191	165	181	166	146	108	96
久見小学校	30	20	15	8						
都万小学校	190	45年統合都万小	79	54年統合都万小						
都万小歌木分校	10	130	19	112	103	128	108	92	83	79
津戸小学校	48	33	16		103	120	100	32	0.0	13
蛸木小学校	45	27	17							
那久小学校	84	51	22	54年統合那久小	22	25	24	13	8	4
油井小学校	39	48年分校 11	7	13		20	24	10	O	7
小学校 計	2, 401	1, 828	1, 597	1, 705	1, 622	1, 466	1, 186	1,074	935	791
西郷中学校	469	45年統合西郷中	438	419	409	359	263	224	208	190
東郷中学校	123	439	100	113		003	200	221	200	150
中条中学校	157	80	63	63	62年統合 西郷南中	236	193	164	143	141
磯中学校	175	120	78	68	204	200	100	104	140	141
中村中学校	161	89	71	48	56	41	44	28	25	28
布施中学校	52	33	28	24	25	10	7	11	10	17
五箇中学校	216	128	89	89	113	85	86	88	86	61
都万中学校	176	125	91	57年統合都万中	73	71	81	76	58	51
那久中学校	64	45	37	64		, 1		.0	00	01
中学校 計	1, 593	1, 059	895	775	880	802	674	591	530	488
合 計	3, 994	2, 887	2, 492	2, 480	2, 502	2, 268	1,860	1, 665	1, 465	1, 279

No.2

年度 学校名	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年
西郷小学校	286	273	統合				
飯田小学校	23	26	西郷小学校	293	306	285	284
大久小学校	11	8	297				
中条小学校	76	80	73	69	65	57	58
有木小学校	71	70	69	80	79	78	76
磯小学校	82	83	94	84	74	73	74
中村小学校	33	33	統合北小学校	45	49	1.1	EO
布施小学校	16	13	46	45	42	44	52
五箇小学校	85	74	85	76	83	76	79
都万小学校	80	71	統合都万小学校	80	79	78	75
那久小学校	6	7	80	80	79	18	75
小学校 計	769	738	744	727	728	691	698
西郷中学校	194	190	188	170	149	146	148
西郷南中学校	118	103	統合				
中村中学校	24	16	西郷南中学校	118	133	130	119
布施中学校	11	9	107				
五箇中学校	67	53	46	39	34	44	40
都万中学校	50	43	37	35	37	37	42
中学校 計	464	414	378	362	353	357	349
合 計	1, 233	1, 152	1, 122	1,089	1,081	1,048	1, 047

No.3

140.0						
年度 学校名	H27年	H28年	H29年	₩30年	R元年	
西郷小学校	282	279	290	274	293	
中条小学校	54	56	47	50	54	
有木小学校	68	73	57	57	46	
磯小学校	68	64	68	76	75	
北小学校	42	44	39	33	29	
五箇小学校	85	80	84	83	85	
都万小学校	73	70	70	62	61	
小学校 計	672	666	655	635	643	
西郷中学校	159	158	151	150	144	
西郷南中学校	121	124	124	116	114	
五箇中学校	40	38	33	41	35	
都万中学校	36	39	39	39	33	
中学校 計	356	359	347	346	326	
合 計	1, 028	1,025	1,002	981	969	

VI-6 令和元年度教育予算の概要

(予算額 単位:千円)

		1		()	位:十円)
項	目	本 年	度	前年	度
	I	予算額	構成比	予算額	構成比
1. 教育総務費		251, 424	13. 5%	244, 310	18.6%
	1. 教育委員会費	1, 199	0.1%	1, 263	0.1%
	2. 事務局費	132, 612	7.1%	124, 963	9. 5%
	3. 教育指導費	117, 613	6.3%	118, 084	9.0%
2. 小学校費		482, 796	25. 9%	434, 932	33. 1%
	1. 学校管理費	172, 118	9. 2%	107, 901	8.2%
	2. 教育振興費	29, 491	1.6%	23, 748	1.8%
	3. 学校施設費	281, 187	15. 1%	303, 283	23. 1%
3. 中学校費		103, 993	5. 6%	182, 582	13. 9%
	1. 学校管理費	75, 945	4. 1%	75, 234	5. 7%
	2. 教育振興費	28, 048	1. 5%	17, 420	1.3%
	3. 学校施設費	0	0.0%	89, 928	6.8%
4. 社会教育費		792, 164	42. 5%	203, 462	15. 5%
	1. 社会教育総務費	50, 248	2. 7%	15, 717	1.2%
	2. 公民館費	77, 014	4. 1%	79, 547	6.0%
	3. 社会教育施設管理運営費	633, 965	34.0%	74, 806	5. 7%
	4. 文化財保護費	30, 937	1. 7%	33, 392	2.5%
5. 保健体育費		233, 400	12.5%	250, 278	19.0%
	1. 保健体育総務費	14, 700	0.8%	12, 903	1.0%
	2. 体育施設費	43, 536	2.3%	50, 682	3.9%
	3. 給食センター費	175, 164	9.4%	186, 693	14. 2%
合	計	1, 863, 777	100. 0%	1, 315, 564	100.0%